

沖縄の優れた建設技術を世界の技術者に発信！
沖縄インフラツーリズム トライアル初開催
—2023年1月26日(木)・27日(金)—



伊計大橋



平安座海中大橋

主催：JICA 沖縄 共催：沖縄県、(一社) 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会、沖縄県技術士会
「沖縄全域を屋外インフラ展示場と考え、島嶼性・亜熱帯性に適合した沖縄の特色あるインフラ技術を海外に発信するツーリズム」の推進を目指し、JICA 研修員をゲストに迎え、沖縄インフラツーリズムをトライアル開催します。当日の様子をぜひご取材ください。※全行程に通訳者が同行します

■日時：2023年1月26日(木)、27日(金) 全2日間

1日目 1月26日(木) 9:30 -17:30/ 18:30 -20:00

2日目 1月27日(金) 9:30 -17:30

■テーマ：1日目：沿道景観計画 2日目：離島架橋計画(伊計大橋など)

■プログラム：午前：講義/午後：視察(JICAバスで移動)

※詳細は実施概要をご覧ください。

※一部の取材も可です。最新スケジュールにつきまして取材前に担当者へ確認くださいますようお願いいたします。

■会場：講義：JICA 沖縄(浦添市字前田 1143-1) 視察先：那覇市、沖縄市、うるま市など

■添付資料：沖縄インフラツーリズム 実施概要

※伊計大橋・平安座海中大橋 出典先：「沖縄県の離島架橋 2016 (沖縄県土木建築部道路街路課)

【お問い合わせ】 独立行政法人 国際協力機構(JICA) 沖縄センター
市民参加協力課：柳詰(やなづめ)・上原 TEL：098-876-6000 jicaaic-psp@jica.go.jp

沖縄インフラツーリズム研修(トライアル)
実施概要

JICA 沖縄 市民参加協力課
民間連携事業班

1. 背景・目的

JICA 沖縄では、2021 年度に(一社)沖縄県測量建設コンサルタンツ協会と協働し、初めて民間連携共催セミナー「島嶼国で活かされる沖縄のインフラシステム・建設技術」を開催した。2022 年度は同協会のほか、新たに沖縄県および沖縄県技術士会を加えた共催事業として開催する。2021 年度のセミナーでは、同協会の大城政人副会長から「沖縄全域を屋外インフラ展示場と考え、県内のインフラ技術を海外に発信するツーリズムを推進したい」との話があったことから、2022 年度の共催事業においては、島嶼性・亜熱帯性に適合した沖縄の特色ある建設技術を用いたインフラ施設を視察する「沖縄インフラツアー」を企画し、JICA が実施する長期研修「道路アセットマネジメント」コースの長期研修員(県内外の大学院留学生)を対象にトライアル実施することとする。本事業は長期研修員が一方的に学ぶだけでなく、同協会及び同技術士会の会員自身が説明・質疑応答の対応を行うとともに、意見交換のワークショップを通し、開発途上国の技術者からみた「沖縄県のインフラ」の印象やコメントを得る機会を設け、双方の学びの場とする。また、人的・技術交流を介し海外ネットワークを広げ、県内企業の海外展開検討に繋がる機会の一助とすることを目的とする。

2. 実施体制

主催: JICA 沖縄

共催: 沖縄県、一般社団法人 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会、沖縄県技術士会

3. 日時: 全体2日間

1日目: 2023 年 1 月 26 日(木) 09:30~17:15 / 18:30 ~20:00(交流会)

2日目: 2023 年 1 月 27 日(金) 09:30~17:30

4. 実施場所

(1)インフラ視察先: 那覇市、うるま市など

(2)講義、ワークショップ、交流会: JICA 沖縄

5. 参加者(計 27 名)

(1)JICA 長期研修員 7 名

(ア)「道路アセットマネジメント」コースの長期研修員(県内外の大学院留学生)を対象。

長期研修員は開発途上国の道路所管省庁の職員や大学教員。

(イ)長期研修員出身国および在籍大学

インドネシア: 琉球大学

パキスタン: 金沢工業大学

フィリピン: 琉球大学

ケニア(2名): 岐阜大学、琉球大学

ザンビア:北海道大学

チリ:東北大学

(ウ)「道路アセットマネジメント」とは

社会インフラにおけるアセットマネジメントとは、インフラの不十分な維持補修が問題化した 1980 年代のアメリカで生まれた考え方で、「社会インフラを国民の資産(アセット)として位置づけ、計画的かつ戦略的に、アセットの価値を維持し、高める」という考え方です。

道路アセットマネジメントは、こうしたアセットマネジメントの考え方を道路や橋梁などの道路資産の維持管理に適用した考え方です。現状を適切に把握し、資産の劣化や損傷を予測し適切な時期に補修及び補強を行うことで資産の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの最小化を目的とした維持管理計画を実現させるものです。

参考: JICA ホームページ「運輸交通 道路アセットマネジメントプラットフォーム」

<https://www.jica.go.jp/activities/issues/transport/ramp/index.html>

(2) (一社) 沖縄建設コンサルタンツ協会会員 10 名

1 日目: 5 名、2 日目: 5 名

(3) 技術士会会員 10 名

1 日目: 5 名、2 日目: 5 名

6. プログラム(詳細別紙)

【1 日目】 1 月 26 日(木) 9:30~17:15 ※18:00~20:00 交流会

テーマ: 観光資源としての沿道景観計画

ねらい

沖縄県では[沖縄らしい世界水準の観光地に相応しい良好な沿道景観形成を目指す「～美ら島沖縄～花と樹木の沿道景観計画\(案\)」](#)に取り組んでいる。長期研修員等へ沖縄県の沿道景観形成等の取組みを紹介したうえで現場を見学し、観光資源としての沿道景観計画を考えるケーススタディを行い、自国での景観形成の取組みの参考にしてもらう。「自国らしさを前面に出した計画とするのか」、「世界のリゾート地をモデルとした計画とするのか」などについての意見を交わすことで、持続可能な開発、インフラ整備計画における参加者の新たな視点(自国らしさとは何か)を見出す機会とする。

【2 日目】 1 月 27 日(金) 9:30~17:30

テーマ: 離島架橋整備計画

参考: [パンフレット「沖縄県の離島架橋 2016」](#) / [沖縄県 \(pref.okinawa.jp\)](#)

ねらい

サンゴ礁生態系の保全に配慮した架橋計画を実施しているのは、日本国内では沖縄だけである。離島架橋と一言で言っても、橋をかける自然環境、地学的要因により、建設手法、構造、維持管理方法などが異なっている。座学と現場視察、質疑応答を通して、沖縄の離島架橋整備に係る技術の自国への導入の可能性等について学習する。

7. CPD セミナー申請

本研修に参加された、(一社) 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会及び沖縄県技術士会の会員に対し、会員の自己研鑽評価となる CPD ポイント付与セミナーとしての申請を行う

以上

プログラム

※道路状況等によって訪問先の時間や見学のルートが変更になる可能性があります。

時間	内容	場所
研修 1 日目：1 月 26 日（木）		
9:30 - 9:35	1 主催者挨拶 (一社) 沖縄県測量建設コンサルタント協会 副会長 大城 政人	JICA 沖縄
9:35 - 10:00	2 「沖縄の特色ある建設技術」 沖縄県土木建築部 土木総務課	
10:00 - 10:20	3 研修参加者紹介 - コンサルタント協会、技術士会 10 名 - 研修員 7 名（名前・出身国・大学）	
10:20 - 11:30	4 研修視察概要「観光資源としての沿道景観計画」 (一社) 沖縄県測量建設コンサルタント協会 環境分科会 徳丸 慶太郎 ※質疑応答含む	
11:30	AM 終了	//
11:45 - 12:45	昼食	OIC 食堂
	5 現場視察 ・ JICA 研修員 ・ 沖縄県測量建設コンサルタント協会会員 ・ 沖縄県技術士会会員 —現場での質疑応答・ディスカッション	
12:45 - 13:15	移動 西原 I.C.→沖縄南 I.C.	
13:15 - 13:30	① 嘉手納町屋良～沖縄市白川の県道 74 号線（15分） 視察ポイント： <u>沿道の外来生物(ツルヒヨドリ)の繁茂</u>	
13:30 - 13:35	移動	
13:35 - 13:50	② 嘉手納 県道 74 号線・大工廻(15分) 視察ポイント <u>グラウンドカバープランツ雑草抑制対策</u>	
13:50 - 14:20	移動 沖縄南 I.C.→豊見城 I.C	
14:20 - 14:35	③ 県道 7 号線(15分) 視察ポイント： <u>デイゴの根上(街路樹の不良)</u>	
14:35 - 14:45	移動	
14:45 - 15:05	④ 県道 249 号線あしびな一近く(15分) 視察ポイント： <u>街路樹の良好</u>	
15:05 - 15:10	移動	

15:10 - 15:30	⑤ イーアス豊崎(15分) 視察ポイント:街路樹のヤシ良好	
15:30 - 15:40	移動	
15:40 - 16:00	⑥ 国道 332 号那覇空港近く(15分) 視察ポイント:街路樹の良好	
16:00 - 16:30	移動 → JICA 沖縄へ	
16:30	センター着	JICA 沖縄
16:40 - 17:15	6 フィードバックタイム ・ 質問 ・ ふりかえり レポート (記述)	〃
17:15	終了・休憩	〃
18:30 - 20:00	7 ワークショップ・交流会 ・ JICA 担当課長からの挨拶 ・ 各国のインフラ現状・課題の共有 ・ 質疑応答	〃
20:00	終了	〃
研修 2 日目 : 1 月 27 日 (金)		
9:30 - 10:40	1 講義 琉球大学 富山 潤 教授 「沖縄の離島架橋の特徴」	JICA 沖縄
10:40 - 10:50	休憩	〃
10:50 - 12:00	2 研修視察概要 「離島架橋整備計画」 沖縄県技術士会 親泊 宏 ※質疑応答含む	〃
12:00	AM 終了	〃
12:15 - 13:00	昼食	OIC 食堂
13:15 - 14:15	3 現場視察 ・ JICA 研修員 ・ 沖縄県測量建設コンサルタント協会会員 ・ 沖縄県技術士会会員 —現場での質疑応答・ディスカッション	・ うるま市 ・ 沖縄市
14:15 - 14:45	① 伊計大橋 (30 分) 視察ポイント: 離島間の橋梁	
14:45 - 14:55	移動	
14:55 - 15:25	② 浜比嘉大橋 (30 分) 視察ポイント: 離島間の橋梁	
15:25 - 15:40	移動	
15:40 - 16:10	③ 県道 20 号線橋梁(30 分) 視察ポイント: 本島と人工島を結ぶ施工中の橋梁 センターへ移動	
16:10 - 16:40	センター着	JICA 沖縄

16:45 - 17:15	4 フィードバックタイム ・ 質問受付 ・ ふりかえり レポート（記述）	〃
17:15 - 17:30	5 クロージング ・ 所長挨拶 ・ 参加者からフィードバック 終了	〃
17:30	研修終了	〃